

令和3年度
専攻科学生募集要項
(令和2年4月22日改訂版)

学校長の推薦による選抜
学力検査による選抜
社会人特別選抜

重要なお知らせ

新型コロナウイルス感染症の流行のため、学力検査による選抜の実施について、選抜期日を延期します。流行状況により変動する可能性があります。10月頃の実施を検討しています。随時ウェブサイト等で通知しますので、志願者におかれては、最新情報の確認に努めてください。

	願書受付期間	選抜期日	合格発表
学校長の推薦による選抜	令和2年4月16日(木)～4月20日(月)	5月9日(土)	5月13日(水)
学力検査による選抜	※令和2年10月頃実施(再変更の可能性有)	※	※
社会人特別選抜	令和2年9月30日(水)～10月2日(金)	10月17日(土)	10月22日(木)

独立行政法人国立高等専門学校機構
徳山工業高等専門学校
〒745-8585 周南市学園台
TEL (0834) 29-6233 (学生課)
FAX (0834) 29-6161 (学生課)

(お知らせ)

新型コロナウイルス感染症の国内流行を受け、令和3年度専攻科学生募集における選抜方法を一部変更します。

【推薦による選抜】

ページ	変更前	変更後
2ページ 出願資格	(2)TOEIC スコア 350 以上を取得した者	(削除) 要件を不問とします。
2ページ 出願手続	6 TOEIC スコアシート TOEIC スコアシートをコピーしたもの (公開テスト, IP テストいずれでも可)	(削除) TOEIC スコアシートの提出は不要とします。
3ページ 受検票・送付用封筒	受検票の郵送を希望する者は、入学志願者の住所 (郵便番号を記入し, 自宅外の者は〇〇方等を記入すること。)及び氏名を記入し, 簡易書留料郵便切手 (404 円) を貼付すること (ただし, 本校卒業見込みの者は不要)。	受検票は, 窓口交付はせず, 全て郵送します。従って, 出願者は全て, 入学志願者の住所 (郵便番号を記入し, 自宅外の者は〇〇方等を記入すること。)及び氏名を記入し, 簡易書留料郵便切手 (404 円) を貼付の上, 封筒を用意してください。
3ページ 選抜方法	卒業研究計画書に基づく面接及び願書・推薦書・成績証明書等を参考にした面接の結果並びに出願書類をもとに, 総合判定により行います。	卒業研究計画書に基づく面接及び願書・推薦書・成績証明書等を参考にした面接 (<u>英語学習状況に関する質問を含む</u>) の結果並びに出願書類をもとに, 総合判定により行います。

【学力検査による選抜】

ページ	変更前	変更後
1ページ 選抜日程 5ページ以降 選抜期日関係箇所 (4/22 追記)	願書受付期間 令和2年5月11日(月)～5月14日(木) 選抜期日 5月23日(土) 合格発表 5月28日(木)	令和2年10月頃実施 ※決定次第更新します。
5ページ 出願資格	(2)TOEIC スコア 350 以上を取得した者	(2)英語能力に関する検定試験 (TOEIC 等) を過去に受検した者
5ページ 出願手続	新規追加	※英語能力に関する証明は原則 TOEIC のみとします。ただし, 実用英検 2 級以上, 工業英検 2 級以上の資格を有する者は合格証を代わりに提出することができます。新型コロナウイルス感染症流行により, 受検の機会が無かったため, これらの資格を有しておらず, 他検定で英語能力の証明を希望する者は, 願書受付開始日 3 週間前までに, 本校学生課教務係に相談してください。
6ページ 選抜方法	評価式 (新規追加) ・ TOEIC スコア 350 以上 470 未満 英語得点 = 50 + (スコア - 350) × 3 ÷ 12	評価式 ・ TOEIC スコア 0 以上 150 未満 英語得点 = 0 ・ TOEIC スコア 150 以上 470 未満 英語得点 = 50 + (スコア - 350) × 3 ÷ 12
6ページ 選抜方法	新規追加	※TOEIC, 実用英検及び工業英検以外の英語検定で英語能力を証明する者の評価は, 別に定めます。

目次

学生募集要項.....	1
Ⅰ 選抜の基本方針（アドミッションポリシー）.....	1
Ⅱ 募集人員.....	1
Ⅲ 選抜日程.....	1
Ⅳ 障がい等を有する入学志願者との事前相談.....	1
Ⅴ 学校長の推薦による選抜.....	2
Ⅵ 学力検査による選抜.....	5
Ⅶ 社会人特別選抜.....	9

予 告

徳山工業高等専門学校では、令和4年度（令和3年実施）専攻科入学者選抜から、「学校長の推薦による選抜」において、出願資格を次のとおり変更する予定です。

令和4年度専攻科入学者選抜「学校長の推薦による選抜」

次の(1)から(4)までの要件を満たす者で、在籍学校長が学力・人物ともに優れていると認め推薦する者。ただし、1校から1専攻への推薦は、成績上位者4名までとする。

(1) 次の(ア)から(エ)までのいずれかに該当する者

(ア) 高等専門学校を令和4年3月卒業見込みの者

(イ) 短期大学を令和4年3月卒業見込みの者

(ウ) 専修学校の専門課程を令和4年3月修了見込みの者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者

(エ) その他本校において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(2) TOEICスコア350以上を取得した者

(3) 卒業前年次の学年評価における席次(クラスがない場合は学科又は課程の順位とする。)が、上位1/2以内であること。

(4) 合格した場合、入学を確約できる者

また、令和4年度専攻科入学者選抜から、募集人員に対する合格者数について、一層の適正化を図ります。

学生募集要項

I 選抜の基本方針（アドミッションポリシー）

専攻科では、次のような人を広く求めています。

- 複合分野の基礎となる基本的素養が身につけている人
- コミュニケーション能力や倫理的判断能力が身につけている人
- 実験・演習や卒業研究に意欲をもって取り組んでいる人
- ものづくりや研究開発で社会の発展に役立ちたいと考えている人

学校長の推薦による選抜、学力検査による選抜及び社会人特別選抜により行います。

II 募集人員

機械制御工学専攻	情報電子工学専攻	環境建設工学専攻	計
4名	4名	4名	12名

III 選抜日程

	願書受付期間	選抜期日	合格発表
学校長の推薦による選抜	令和2年4月16日（木）～4月20日（月）	5月9日（土）	5月13日（水）
学力検査による選抜	※令和10月頃実施（再変更の可能性有）	※	※
社会人特別選抜	令和2年9月30日（水）～10月2日（金）	10月17日（土）	10月22日（木）

学校長の推薦による選抜合格者の確約書提出期限 令和2年5月22日（金）

社会人特別選抜合格者の確約書提出期限 令和2年11月6日（金）

IV 障がい等を有する入学志願者との事前相談

障がいがある等の理由で、受検上及び修学上の配慮を必要とする者は、各選抜における願書受付開始日の1月前までに、本校学生課教務係に相談してください。

期限後、事故等により配慮が必要となった者は、速やかに本校学生課教務係に相談してください。

V 学校長の推薦による選抜

1. 出願資格

次の(1)から(3)までの要件を満たす者で、在籍学校長が学力・人物ともに優れていると認め推薦する者。

- (1) 次の(ア)から(エ)までのいずれかに該当する者
 - (ア) 高等専門学校を令和3年3月卒業見込みの者
 - (イ) 短期大学を令和3年3月卒業見込みの者
 - (ウ) 専修学校の専門課程を令和3年3月修了見込みの者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
 - (エ) その他本校において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- (2) 次のいずれかに該当する者
 - (ア) 卒業前年次の学年評価における席次（クラスがない場合は学科又は課程の順位とする。）が、上位1/2以内であること。
 - (イ) 特に秀でた研究開発能力を有すると認めた場合
- (3) 合格した場合、入学を確約できる者

※本校卒業見込みの者（平成28年4月本科入学者に限る。）以外は、学位取得及び入学後の日本技術者教育認定機構（JABEE）認定の「設計情報工学」プログラム履修のため、在籍校で修得した科目を確認する必要がありますので、願書受付開始日の2週間前までに、本校学生課教務係に相談してください。

2. 願書受付

受付期間 令和2年4月16日（木）から4月20日（月）まで

受付時間 午前9時から午後4時30分まで

※ただし、土・日・祝日は除きます。また、郵送の場合も同期間内に必着とします。

受付場所 〒745-8585 周南市学園台 徳山工業高等専門学校 学生課教務係

3. 出願手続

入学志願者は、次の書類等をそろえ、本校学生課教務係に提出してください。

1	入学願書	本校所定の様式に必要事項を記入すること。
2	受検票 写真票	本校所定の様式に必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼付すること。写真は、上半身・無帽・正面向き（縦4cm×横3cm）で出願前3か月以内に撮影したもの
3	推薦書	本校所定の様式により在籍学校長が作成したもの
4	卒業（修了） 見込み証明書	在籍学校の用紙により在籍学校長が作成したもの 本校卒業見込みの者は不要とする。
5	成績証明書	在籍学校の用紙により在籍学校長が作成したもの
6	卒業研究計画書	本校所定の様式に、卒業研究の要旨について1,000字以内にまとめたもの
7	検定料	16,500円 次の口座に振り込み「振込金受取書」を「1入学願書」の裏面に貼付してください。 振込先銀行 西京銀行 本店営業部 受取人口座 普通 2032668 受取人名 ドク) コクリツコウトウセンモンガツコウキコウホンブ 独) 国立高等専門学校機構本部 依頼人氏名の前には「専攻科推薦」を付けてください。 例) センコウカスイセン シュウナン ハナコ 専攻科推薦 周南 花子 ゆうちょ銀行から振り込む場合は12頁の注意をご覧ください。
8	受検票 送付用封筒(長 形3号)	入学志願者の住所（郵便番号を記入し、自宅外の者は〇〇方等を記入すること。）及び氏名を記入し、簡易書留料郵便切手（404円）を貼付すること。

9	その他	外国人は、市区町村の発行する住民票（コピー不可。在留資格等の記載必要。ただし、個人番号（マイナンバー）の記載のないもの）、旅券（パスポート）（コピー可。ただし、在留資格・期間の記載されたページ必要）又は在留カード（コピー可）を提出すること。
---	-----	--

[出願に関する注意事項]

- (1) 出願書類に不備があるものは受け付けません。
- (2) 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (3) 郵送する場合は書留郵便とし、封筒表面に「専攻科出願書類在中」と朱書してください。
- (4) 記載事項を訂正する場合は、訂正箇所を＝（二重取消）線で抹消し、押印のうえ、訂正事項を記入してください。
- (5) 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- (6) 受理した書類及び納付した検定料は返還しません。ただし、検定料については、次の場合は申し出により返還しますので、提出先に速やかにご連絡ください。
 - (ア) 検定料を納付したが出願しなかった、又は出願書類が受理されなかった場合
 - (イ) 検定料を重複して納付した場合
- (7) 出願書類は、次のWebページから様式を入手し、作成してください。
徳山高専トップ (<http://www.tokuyama.ac.jp>) > 入試情報 > 専攻科入試案内 > 出願書類
又は、直接URL (<http://www.tokuyama.ac.jp/exam/senkouka/shiryuu.html>)
- (8) 入学願書には、「学力検査による選抜」の出願に備えて、専門科目の免除等の欄も記入してください。（参照「9. 「学校長の推薦による選抜」に合格しなかった者の取扱い」、「VI 学力検査による選抜 4. 選抜方法(3)」）
- (9) 出願書類に記載されている情報及び選抜に用いた検査成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。
 - (ア) 入学後の教育・指導
 - (イ) 入学料、授業料の免除申請の審査
 - (ウ) 奨学金申請の審査
 - (エ) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
 - (オ) 同窓会・後援会等の案内
- (10) 特別研究指導教員は希望どおりにならない場合があります。

4. 選抜方法

入学者の選抜は、卒業研究計画書に基づく面接及び願書・推薦書・成績証明書等を参考にした面接（英語学習状況に関する質問を含む）の結果並びに出願書類をもとに、総合判定により行います。

- (1) 選抜日 令和2年5月9日（土）
※本校が指定する時間までに指定の場所に集合してください。
- (2) 選抜場所 徳山工業高等専門学校

5. 合格発表

令和2年5月13日（水） 午前10時

本校に掲示するとともに、在籍学校長を経て、合格者に対し合格通知書を送付します。

出願状況及び合格者は、次のWebページで公開します。電話等による問い合わせには応じません。

(http://www.tokuyama.ac.jp/news_exam/index.html)

6. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を令和2年5月22日（金）までに本校学生課教務係に提出してください。

7. 入学手続

合格者あてに令和3年2月上旬に別途通知します。

8. その他の注意事項

入学願書提出後に、住所（郵便受取先）を変更したときは、ただちに、本校学生課教務係に届け出てください。

選抜当日、「受検票」は必ず携行してください。

9. 「学校長の推薦による選抜」に合格しなかった者の取扱い

「学校長の推薦による選抜」の結果、合格とならなかった者で「学力検査による選抜」を希望する者は、「学力検査による選抜」に定めるところにより、再度出願手続きを行ってください。ただし、重複する書類の提出は不要です。（TOEICスコアシートの提出を忘れないでください）。**検定料は再度振り込む必要があります**（「振込金受取書」を出願期限までに提出してください）。

VI 学力検査による選抜

1. 出願資格

次の(1)及び(2)の要件を満たす者

- (1) 次の(ア)から(キ)までのいずれかに該当する者
 - (ア) 高等専門学校を卒業した者又は令和3年3月卒業見込みの者
 - (イ) 短期大学を卒業した者又は令和3年3月卒業見込みの者
 - (ウ) 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入することができる者又は令和3年3月までに同要件を満たす見込みの者
 - (エ) 外国において学校教育における14年の課程を修了した者
 - (オ) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国における14年の課程を修了した者
 - (カ) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
 - (キ) その他本校において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- (2) 英語能力に関する検定試験（TOEIC等）を過去に受検した者

※本校卒業見込みの者（平成28年4月本科入学者に限る。）以外は、学位取得及び入学後の日本技術者教育認定機構（JABEE）認定の「設計情報工学」プログラム履修のため、出身校又は在籍校で修得した科目を確認する必要がありますので、願書受付開始日の2週間前までに、本校学生課教務係に相談してください。

2. 願書受付

受付期間 令和2年10月頃 ※決定次第更新します。

受付時間 午前9時から午後4時30分まで

※ただし、土・日・祝日は除きます。また、郵送の場合も同期間内に必着とします。

受付場所 〒745-8585 周南市学園台 徳山工業高等専門学校 学生課教務係

3. 出願手続

入学志願者は、次の書類等をそろえ、本校学生課教務係に提出してください。

1	入学願書	本校所定の様式に必要事項を記入すること。
2	受検票 写真票	本校所定の様式に必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼付すること。写真は、上半身・無帽・正面向き（縦4cm×横3cm）で出願前3か月以内に撮影したもの
3	卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書	当該学校の用紙により、当該学校長が作成したもの 本校を卒業した者及び卒業見込みの者は不要とする。
4	成績証明書	当該学校の用紙により、当該学校長が作成したもの
5	TOEIC スコアシート	TOEICスコアシートをコピーしたもの（公開テスト、IPテストいずれでも可） ※英語能力に関する証明は原則TOEICのみとします。ただし、実用英検2級以上、工業英検2級以上の資格を有する者は合格証を代わりに提出することができます。新型コロナウイルス感染症流行により、受検の機会が無かったため、これらの資格を有しておらず、他検定で英語能力の証明を希望する者は、願書受付開始日3週間前までに、本校学生課教務係に相談してください。
6	検定料	16,500円 次の口座に振り込み「振込金受取書」を「1入学願書」の裏面に貼付してください。 振込先銀行 西京銀行 本店営業部 受取人口座 普通 2032668 受取人名 ドク) コクリツコウトウセンモンガツコウキコウホンブ 独) 国立高等専門学校機構本部

		依頼人氏名の前には「専攻科学力」を付けてください。 例) センコウカガクリョク シュウナン ハナコ 専攻科学力 周南 花子 ゆうちょ銀行から振り込む場合は12頁の注意をご覧ください。
7	受検票 送付用封筒(長形3号)	受検票の郵送を希望する者は、入学志願者の住所(郵便番号を記入し、自宅外の者は〇〇方等を記入すること。)及び氏名を記入し、簡易書留料郵便切手(404円)を貼付すること(ただし、本校卒業見込みの者は不要)。
8	その他	外国人は、市区町村の発行する住民票(コピー不可。在留資格等の記載必要。ただし、個人番号(マイナンバー)の記載のないもの)、旅券(パスポート)(コピー可。ただし、在留資格・期間の記載されたページ必要)又は在留カード(コピー可)を提出すること。

[出願に関する注意事項]

- (1) 出願書類に不備があるものは受け付けません。
- (2) 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (3) 郵送する場合は書留郵便とし、封筒表面に「専攻科出願書類在中」と朱書してください。
- (4) 記載事項を訂正する場合は、訂正箇所を＝(二重取消)線で抹消し、押印のうえ、訂正事項を記入してください。
- (5) 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- (6) 受理した書類及び納付した検定料は返還しません。ただし、検定料については、次の場合は申し出により返還しますので、提出先に速やかにご連絡ください。
 - (ア) 検定料を納付したが出願しなかった、又は出願書類が受理されなかった場合
 - (イ) 検定料を重複して納付した場合
- (7) 出願書類は、次のWebページから様式を入手し、作成してください。
 徳山高専トップ (<http://www.tokuyama.ac.jp>) > 入試情報 > 専攻科入試案内 > 出願書類
 又は、直接URL (<http://www.tokuyama.ac.jp/exam/senkouka/shiryou.html>)
- (8) 出願書類に記載されている情報及び選抜に用いた検査成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。
 - (ア) 入学後の教育・指導
 - (イ) 入学料、授業料の免除申請の審査
 - (ウ) 奨学金申請の審査
 - (エ) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
 - (オ) 同窓会・後援会等の案内
- (9) 特別研究指導教員は希望どおりにならない場合があります。

4. 選抜方法

入学者の選抜は、数学、英語及び専門科目の得点、面接の結果並びに出願書類をもとに、総合判定により行います。

- (1) 数学の評価は、学力検査(検査時間60分、3専攻共通問題、100点満点)によるものとします。
- (2) 英語の評価は、次のとおりTOEICスコアによるものとします。
 出願時に提出されたTOEICスコアシート(公開テスト、IPテストいずれでも可)により、取得スコアを次の換算式に基づき100点満点に換算し、英語の得点とします(小数点以下切り上げ)。
 - ・ TOEICスコア0以上150未満 英語得点=0
 - ・ TOEICスコア150以上470未満 英語得点=50+(スコア-350)×3÷12
 - ・ TOEICスコア470以上 英語得点=80+(スコア-490)÷25
 なお、実用英検2級以上、工業英検2級以上の資格を有する者の英語得点は、TOEICスコアにかかわらず80点とすることができます。(入学願書に証明できる書類を添付してください)
- ※TOEIC、実用英検及び工業英検以外の英語検定で英語能力を証明する者の評価は、別に定めます。
- (3) 専門科目の評価は、口頭試問(検査時間15分程度、合計200点満点)によるものとします。
 機械制御工学専攻及び環境建設工学専攻は2分野から1分野を事前に選択(入学願書にて登録)し、情報電子工学専攻は2分野とします。(5)出題科目の範囲等 参照)

ただし、以下に該当する入学志願者は専門科目口頭試問を免除することができます。入学願書の所定の欄に専門科目口頭試問の免除希望の有無を記載してください。

免除された場合の専門科目の得点は160点とします。（入学願書に証明できる書類を添付してください。）

- ・機械制御工学専攻 機械設計技術者3級、第三種電気主任技術者試験において理論、電力、機械のうち2科目以上の科目に合格し科目合格留保者である者、To-Beエンジニア試験（旧検定）でCランク（旧3級）の認定を受けた者、又は本校が同等以上と認める資格を有する者
- ・情報電子工学専攻 基本情報技術者、電気通信工事担任者（AI第一種、DD第一種、AI・DD総合種）又は本校が同等以上と認める資格を有する者
- ・環境建設工学専攻 土木技術検定試験合格者、技術士一次試験合格者、2級土木施工管理技術検定試験学科試験合格者、2級建築施工管理技術検定試験学科試験合格者又は本校が同等以上と認める資格を有する者

また、本校が同等以上と認める資格試験については、事前に本校学生課教務係に相談してください。

- (4) 選抜日 令和2年10月頃 ※決定次第更新します。
 ※本校が指定する時間までに指定の場所に集合してください。

(5) 出題科目の範囲等

	科目	出題範囲等
共通	数学	微積分，常微分方程式，線形代数
専 門 科 目		
機械制御工学専攻	分野	次の2分野から1分野を事前に選択する（入学願書にて登録する）こと。
	機械系	材料力学 （引張・圧縮，曲げ，ねじり）， 水力学 （流体の静力学，流体の運動，管内の流れ）， 熱力学 （状態方程式，熱力学第一法則・第二法則，サイクル）
	電気系	電磁気学 （電界，静電エネルギー，磁界，磁界エネルギー）， 電気回路 （直流回路，交流回路，三相交流回路，過渡現象）， 電子回路 （組み合わせ回路，順序回路，オペアンプ）
情報電子工学専攻	分野	次の2分野とも受検すること。
	コンピュータソフトウェア	情報数学 （集合，論理と証明，グラフ）， プログラミング （C言語）
	コンピュータハードウェア	電気回路・アナログ回路 （線形回路，増幅回路）， デジタル回路 （組み合わせ回路，順序回路）
環境建設工学専攻	分野	次の2分野から1分野を事前に選択する（入学願書にて登録する）こと。
	土木系	構造力学 （静定構造力学（影響線は除く））， 地盤工学 （土の基本的な性質，圧密，土のせん断強さ，土圧，斜面の安定）， 水理学 （静水力学，管路の流れ，開水路の流れ）
	建築系	建築計画 （建築計画各論，西洋建築史，都市計画）， 建築構造 （鉄骨構造，鉄筋コンクリート造，木造）， 建築環境工学 （熱環境，光環境，音環境，空気環境，地球環境）

(6) 選抜場所 徳山工業高等専門学校

5. 合格発表

令和2年10月頃 ※決定次第更新します。

本校に掲示するとともに、合格者に対し合格通知書を送付します。

出願状況及び合格者は、次のWebページで公開します。電話等による問い合わせには応じません。

(http://www.tokuyama.ac.jp/news_exam/index.html)

6. 入試成績の開示について

開示を希望する者は、入試成績開示申請書に必要事項を記入のうえ、受検票（コピー不可）を添えて学生課窓口又は郵送で申請してください。なお、開示は、受検者本人からの申請に限ります。

詳細は本校Webページを参照してください。

7. 入学手続

合格者あてに令和3年2月上旬に別途通知します。

8. その他の注意事項

入学願書提出後に、住所（郵便受取先）を変更したときは、ただちに、本校学生課教務係に届け出てください。

選抜当日「受検票」は必ず携行してください。

Ⅶ 社会人特別選抜

1. 出願資格

次の(1)から(3)までの要件を満たす者で、所属する機関の長が学力・人物ともに優れていると認め推薦する者

- (1) 次の(ア)から(エ)までのいずれかに該当する者
 - (ア) 高等専門学校を卒業した者
 - (イ) 短期大学を卒業した者
 - (ウ) 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
 - (エ) その他本校において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- (2) TOEICスコア350以上を取得した者
- (3) 出願時において、企業、国・地方公共団体、研究機関等に職員として、現に1年以上勤務している者

※学位取得及び入学後の日本技術者教育認定機構（JABEE）認定の「設計情報工学」プログラム履修のため、出身校で修得した科目を確認する必要がありますので、願書受付開始日の2週間前までに、本校学生課教務係へ相談してください。

2. 願書受付

受付期間 令和2年9月30日（水）から10月2日（金）まで

受付時間 午前9時から午後4時30分まで

※ただし、土・日・祝日は除きます。また、郵送の場合も同期間内に必着とします。

提出場所 〒745-8585 周南市学園台 徳山工業高等専門学校 学生課教務係

3. 出願手続

入学志願者は、次の書類等をそろえ、本校学生課教務係に提出してください。

1	入学願書	本校所定の様式に必要事項を記入すること。
2	受検票 写真票	本校所定の様式に必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼付すること。写真は、上半身・無帽・正面向き（縦4cm×横3cm）で出願前3か月以内に撮影したもの
3	推薦書	本校所定の様式により勤務先所属長が作成したもの
4	卒業（修了） 証明書	本校を卒業した者は不要とする。
5	成績証明書	当該学校の用紙により、当該学校長が作成したもの
6	TOEIC スコアシート	TOEICのスコアシートをコピーしたもの（公開テスト、IPテストいずれでも可）
7	検定料	16,500円 次の口座に振り込み「振込金受取書」を「1入学願書」の裏面に貼付してください。 振込先銀行 西京銀行 本店営業部 受取人口座 普通 2032668 受取人名 ドク) コクリツコウトウセンモンガツコウキコウホンブ 独) 国立高等専門学校機構本部 依頼人氏名の前には「専攻科社会人」を付けてください。 例) センコウカシャカイジン シュウナン ハナコ 専攻科社会人 周南 花子 ゆうちょ銀行から振り込む場合は12頁の注意をご覧ください。
8	受検票 送付用封筒 (長形3号)	受検票の郵送を希望する者は、入学志願者の住所（郵便番号を記入し、自宅外の者は〇〇方等を記入すること。）及び氏名を記入し、簡易書留料郵便切手（404円）を貼付すること。
9	その他	外国人は、市区町村の発行する住民票（コピー不可。在留資格等の記載必要。ただし、個人番号（マイナンバー）の記載のないもの）、旅券（パスポート）（コピー

	可。ただし、在留資格・期間の記載されたページ必要)又は在留カード(コピー可)を提出すること。
--	--

[出願に関する注意事項]

- (1) 出願書類に不備があるものは受け付けません。
- (2) 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (3) 郵送する場合は書留郵便とし、封筒表面に「専攻科出願書類在中」と朱書してください。
- (4) 記載事項を訂正する場合は、訂正箇所を＝(二重取消)線で抹消し、押印のうえ、訂正事項を記入してください。
- (5) 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- (6) 受理した書類及び納付した検定料は返還しません。ただし、検定料については、次の場合は申し出により返還しますので、提出先に速やかにご連絡ください。
 - (ア) 検定料を納付したが出願しなかった、又は出願書類が受理されなかった場合
 - (イ) 検定料を重複して納付した場合
- (7) 出願書類は、次のWebページから様式を入手し、作成してください。
徳山高専トップ (<http://www.tokuyama.ac.jp>) > 入試情報 > 専攻科入試案内 > 出願書類
又は、直接URL (<http://www.tokuyama.ac.jp/exam/senkouka/shiryuu.html>)
- (8) 出願書類に記載されている情報及び選抜に用いた検査成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。
 - (ア) 入学後の教育・指導
 - (イ) 入学料、授業料の免除申請の審査
 - (ウ) 奨学金申請の審査
 - (エ) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
 - (オ) 同窓会・後援会等の案内
- (9) 特別研究指導教員は希望どおりにならない場合があります。

4. 選抜方法

入学者の選抜は、面接の結果及び出願書類をもとに、総合判定により行います。

- (1) 選抜日 令和2年10月17日(土)
※本校が指定する時間までに指定の場所に集合してください。
- (2) 選抜場所 徳山工業高等専門学校

5. 合格発表

令和2年10月22日(木) 午前10時

本校に掲示するとともに、所属する機関の長を経て、合格者に対し合格通知書を送付します。

出願状況及び合格者は、次のWebページで公開します。電話等による問い合わせには応じません。

(http://www.tokuyama.ac.jp/news_exam/index.html)

6. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を令和2年11月6日(金)までに本校学生課教務係に提出してください。期日までに「入学確約書」の提出がない場合は、入学の意志がなく、入学を辞退したものと取り扱います。

7. 入学手続

合格者あてに令和3年2月上旬、別途通知します。

8. その他の注意事項

入学願書提出後に、住所(郵便受取先)を変更したときは、ただちに、本校学生課教務係に届け出てください。

選抜当日「受検票」は必ず携行してください。

特別研究を担当する教員名及び研究テーマ

機械制御工学専攻

教授	櫻本 逸男	専攻の区分：機械工学（計測制御系）
研究テーマ：生体軟組織の機械的性質に関する研究		
教授	西村 太志	専攻の区分：機械工学（材料系）
研究テーマ：各種金属材料の強度評価に関する研究		
教授	池田 光優	専攻の区分：機械工学（エネルギー系）
研究テーマ：固体・液体燃料の燃焼特性に関する研究		
教授	張間 貴史	専攻の区分：機械工学（エネルギー系）
研究テーマ：三次元自由噴流の操作に関する研究		
教授	北村 健太郎	専攻の区分：電気電子工学（計測制御系）
研究テーマ：宇宙空間の電磁場環境計測に関する研究		
准教授	石田 浩一	専攻の区分：電気電子工学（計測制御系）
研究テーマ：うず電流応用技術に関する研究		
准教授	飛車 来人	専攻の区分：機械工学（エネルギー系）
研究テーマ：等角写像の数値計算に関する研究		
准教授	福田 明	専攻の区分：機械工学（材料系）
研究テーマ：精密加工に関する研究		
准教授	三浦 靖一郎	専攻の区分：電気電子工学（エネルギー系）
研究テーマ：ICTを用いた基礎物理学分野に関する研究		
准教授	鈴木 厚行	専攻の区分：電気電子工学，機械工学（計測制御系）
研究テーマ：超音波の応用に関する研究（電気電子工学） 超音波の応用に関する研究（機械工学）		
准教授	垣内田 翔子	専攻の区分：電気電子工学（計測制御系）
研究テーマ：生体運動制御に関する研究		
助教	池田 将晃	専攻の区分：電気電子工学（計測制御系）
研究テーマ：生物模倣型ロボットの開発に関する研究		

情報電子工学専攻

教授	高山 泰博	専攻の区分：情報工学（知識情報系）
研究テーマ：自然言語処理および文書処理に関する研究		
教授	重村 哲至	専攻の区分：情報工学（コンピュータシステム系）
研究テーマ：教材用計算機システムに関する研究		
教授	原田 徳彦	専攻の区分：電気電子工学（電子通信系）
研究テーマ：通信・計測の基礎となる数学・物理の理解を目的とした実習教材の開発		
教授	浦上 美佐子	専攻の区分：情報工学（電子通信系）
研究テーマ：自律的な無線ネットワークシステムに関する研究		
教授	新田 貴之	専攻の区分：情報工学，電気電子工学（電子通信系）
研究テーマ：コンピュータを援用した教育支援環境の構築に関する研究（情報工学） コンピュータを援用した教育支援環境の構築に関する研究（電気電子工学）		
准教授	柳澤 秀明	専攻の区分：情報工学（コンピュータシステム系）
研究テーマ：分散システムに関する研究		
准教授	室谷 英彰	専攻の区分：電気電子工学（電子通信系）
研究テーマ：半導体材料および半導体デバイスの特性評価と応用に関する研究		
准教授	宮崎 亮一	専攻の区分：情報工学，電気電子工学（知識情報系）
研究テーマ：音響信号処理に関する研究（情報工学） マルチメディアシステムに関する研究（電気電子工学）		

環境建設工学専攻

教授	渡辺 勝利	専攻の区分：土木工学（水理系）
研究テーマ：開水路流れの乱流構造の解明と制御に関する研究		
教授	海田 辰将	専攻の区分：土木工学，建築学（構造系）
研究テーマ：土木構造物の耐荷性能・インフラメンテナンスに関する研究（土木工学） 建築構造部材の耐荷力特性・メンテナンスに関する研究（建築学）		
准教授	目山 直樹	専攻の区分：建築学（建築計画系）
研究テーマ：安心・安全な都市・建築空間の構築に関する研究		
准教授	桑嶋 啓治	専攻の区分：土木工学（地盤系）
研究テーマ：各種地盤材料の力学特性に関する研究		
准教授	中川 明子	専攻の区分：建築学（建築計画系）
研究テーマ：歴史的遺産に関する研究		
准教授	島袋 淳	専攻の区分：土木工学，建築学（材料系）
研究テーマ：コンクリートの劣化ならび品質改善に関する研究（土木工学） コンクリートの劣化ならび品質改善に関する研究（建築学）		
准教授	江本 晃美	専攻の区分：建築学，土木工学（建築計画系）
研究テーマ：都市・地域のサステナビリティとレジリエンスに関する研究（土木工学） 建築・都市デザインに関する研究（建築学）		
助教	温品 達也	専攻の区分：建築学（材料系）
研究テーマ：コンクリートの新材料・新工法開発や耐久性評価		
助教	劉 懋	専攻の区分：建築学（構造系）
研究テーマ：建築構造の座屈に関する研究		

入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点

入学検定料はゆうちょ銀行からも振り込むことが出来ますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。
- 2) 振込後は「振込依頼書（兼振替払請求書〔電信扱い〕（お客さま控））」を受領し、入学願書の裏面に貼付してください。

受検番号※

学校長推薦・学力 兼用

令和3年度 徳山工業高等専門学校

専攻科入学願書

推薦 ・ 学力

志願専攻名	工学専攻		志望 順位	第1	
				第2	
ふりがな	(自署)		男 ・ 女	生年 月日	(西暦) 年 月 日
氏名	(自署)				
現住所	〒 () 局 番				
出身校 (学科)	所在地 〒		学校 (西暦) 年 月卒業・卒業見込 学校 学科 (西暦) 年 月卒業・卒業見込		
卒業後の学 歴及び職歴	自 (西暦)	年	月	日	
	至 (西暦)	年	月	日	
	自 (西暦)	年	月	日	
	至 (西暦)	年	月	日	
特別研究で取り 組みたいテーマ				特別研究の指導 を希望する教員	
入学を 希望す る動 機・理 由					

学力検査による選抜の専門科目 (口頭試問)

・学校長推薦選抜の志願者で、合格とならなかった場合に引き続き学力検査の受検を希望する場合も記入してください。

専攻	「免除を希望する」者は <input checked="" type="checkbox"/> を記入したうえで取得資格名を()に記載すること。	「免除を希望しない」者は受検する分野に <input checked="" type="checkbox"/> を記入すること。
機械制御	<input type="checkbox"/> 免除 ()	<input type="checkbox"/> 機械系 <input type="checkbox"/> 電気系
情報電子	<input type="checkbox"/> 免除 ()	
環境建設	<input type="checkbox"/> 免除 ()	<input type="checkbox"/> 土木系 <input type="checkbox"/> 建築系

記入上の注意

- ※欄は記入しないこと。その他の欄は志願者がもれなく記入し、A4用紙に印刷すること。
- 志望順位欄は進路先(徳山高専、〇〇大学、〇〇県庁、民間企業など)の上位2つを記入すること。この情報は入学見込み者数を把握するためだけに使用し、合否判定には一切使用しない。
- 氏名及びふりがなの欄は自署(楷書)すること。それ以外は、パソコンでの入力を可とする。
- 記載事項を訂正する場合は、訂正箇所を——線で抹消し、押印のうえ、訂正事項を記入すること。

専攻科入学願書

受検番号	※	志願専攻名	工学専攻		
志願者	ふりがな	(自署)	男・女	生年 月日	(西暦) 年 月 日
	氏名	(自署)			
	現住所	〒 () 局 番			
	出身校 (学科)	所在地 〒	学校	学科	((西暦) 年 月卒業)
	卒業後の学 歴及び職歴	自 (西暦) 年 月 日			
		至 (西暦) 年 月 日			
		自 (西暦) 年 月 日			
		至 (西暦) 年 月 日			
		自 (西暦) 年 月 日			
	勤務先	勤務先名 所在地 〒 () 局 番			
特別研究で取り 組みたいテーマ				特別研究の指導 を希望する教員	
入学を希望する 動機・理由					

記入上の注意

- ※欄は記入しないこと。その他の欄は志願者がもれなく記入し、A4用紙に印刷すること。
- 氏名及びふりがなの欄は自署（楷書）すること。それ以外は、パソコンでの入力を可とする。
- 記載事項を訂正する場合は、訂正箇所を——線で抹消し、押印のうえ、訂正事項を記入すること。

学校長推薦用

受検番号 ※

推 薦 書

年 月 日

徳山工業高等専門学校長 殿

学校名

学校長名

印

下記の者は、貴校専攻科への入学が適当と認められるので推薦いたします。

記

志願者氏名：

生年月日：（西暦） 年 月 日

志願専攻名： 工学専攻

在籍学科：

1. 出願資格（次のいずれかに☑を記入すること。） (3)(ア) 【 人 中 位】 (3)(イ)
2. 推薦理由（適性や意欲などを含む。出願資格(3)(イ)に該当する場合は、その具体的事由も付記すること。）

記載責任者職・氏名

印

記入上の注意

- ※欄は記入しないこと。A4用紙に印刷すること。
- 「1. 出願資格」(3)(ア)の場合は席次を記入すること。(3)(イ)の場合は「2. 推薦理由」に特に秀でた研究開発能力を有することを示す具体的な事由を明記すること。

推 薦 書

年 月 日

徳山工業高等専門学校長 殿

勤務先名

所属長名

印

下記の者は、貴校専攻科への入学が適当と認められるので推薦いたします。

記

志願者氏名：

生年月日：（西暦） 年 月 日

志願専攻名：

工学専攻

所属部・課・係：

1. 推薦理由（適性や意欲などを含む。）	2. 勤 務 態 度
	3. 人物及び生活状況
4. その他参考となる事項	
記載責任者職・氏名	印

※欄は記入しないこと。A 4用紙に印刷すること。

卒業研究計画書

			受検番号	※
志望専攻	工学専攻	在籍校 (学科)	国立 公立 私立	学 校 学 科
ふりがな				
氏 名				
題 目				卒業研究指導教員
要 旨 (1,000 字以内)				

※欄は記入しないこと。その他の欄は志願者がもれなく記入し，A4用紙に印刷すること。

令和3年度
徳山工業高等専門学校専攻科
写 真 票

受検番号	※
受検の方法	<input type="checkbox"/> 推薦 <input type="checkbox"/> 学力 <input type="checkbox"/> 社会人
志望専攻	工学専攻
ふりがな	(自署)
氏 名	(自署)

受検の方法に☑を記入すること。

上半身、無帽、正面向
きで出願前3か月以内
に撮影したもの（縦4
cm×横3 cm、カラー写
真に限る）をこの台紙
に貼り付ける。

令和3年度
徳山工業高等専門学校専攻科
受 検 票

受検番号	※
受検の方法	<input type="checkbox"/> 推 薦 <input type="checkbox"/> 学 力 <input type="checkbox"/> 社会人
志望専攻	工学専攻
ふりがな	(自署)
氏 名	(自署)

受検の方法に☑を記入すること。

受検上の留意事項

(全選抜共通)

1. 受検者は本校が指定する時間までに指定の場所へ集合すること。
2. 受検票は常に携帯すること。
3. 受検票を忘れてたり、遺失した場合は直ちに学生課に届け出ること。

(学力選抜のみ)

4. 携行品は検査室の指定場所に置くこと。
5. 検査室に時計は設置しないので、各自で用意すること。
6. 検査室には受検票・筆記用具（黒）・消しゴム・鉛筆削り・時計（計算機能付は除く。）以外は持ち込んではならない。
7. 各検査開始20分以上遅刻した者は入室できない。
8. 各検査時間が終了するまで退室できない。
9. 昼食は各自で用意し、弁当ガラ等は持ち帰ること。

※欄は記入しないこと。その他の欄は志願者がもれなく記入し、A4用紙に印刷すること（切り取らないこと）。
氏名及びふりがなの欄は自署（楷書）すること。